

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【公表番号】特表 2015-504880 (P2015-504880A)
 【公表日】平成 27 年 2 月 16 日 (2015.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-010
 【出願番号】特願 2014-548760 (P2014-548760)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/66 (2006.01)

A 6 1 Q 11/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/66

A 6 1 Q 11/00

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 12 月 22 日 (2014.12.22)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

口腔で許容可能なキャリアー中に、アルカリ性プロテアーゼと、セルラーゼ、 α -グルカナーゼおよびその組合せから選択される第 2 の酵素と、の組合せの効果的量を含有するオーラル・ケア組成物。

【請求項 2】

アルカリ性プロテアーゼがセリンプロテアーゼである請求項 1 記載の組成物。

【請求項 3】

アルカリ性プロテアーゼが subtilisin (s u b t i l i s i n) である請求項 2 記載の組成物。

【請求項 4】

第 2 の酵素がセルラーゼである前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 5】

第 2 の酵素が α -グルカナーゼである前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 6】

0.001% - 0.1% のセルラーゼおよび 0.002% - 0.2% のアルカリ性プロテアーゼを含有する前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 7】

0.002% - 0.2% の α -グルカナーゼおよび 0.002% - 0.2% のアルカリ性プロテアーゼを含有する前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 8】

アルカリ性プロテアーゼが菌類 (f u n g a l) 起源かまたは細菌 (b a c t e r i a l) 起源である前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 9】

洗口液、歯磨剤、歯ゲル、歯磨き粉、非研磨性ゲル、ムース、フォーム、マウス・スプレー、トリートメント、オーラル錠剤、デンタル・インプリメント、義歯クリーナーおよびペット・オーラル・ケア用品から選択される形の前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 10】

組成物が必要に応じて更に水、研磨剤、界面活性剤、起泡剤、ビタミン、ポリマー類、添加酵素、湿潤剤、増粘剤、抗菌剤、防腐剤、香味料、着色料および／またはその組合せを含有する歯磨剤またはマウスウォッシュである前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 1 1】

組成物の pH が 4 . 5 ~ 6 . 5 である前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 1 2】

遊離または酸付加塩の形態で塩基性アミノ酸を更に含有する前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 1 3】

効果的量のフッ化物イオン源を更に含有する前述の請求項のいずれかに記載の組成物。

【請求項 1 4】

以下の成分を重量によって含有するマウスウォッシュの形態の前述の請求項のいずれかに記載の組成物：

【表 1】

成分	濃度範囲 % wt/wt
水	50 - 90
湿潤剤	5 - 40
界面活性剤	0.01 - 10
緩衝剤	0.01 - 10
保存剤および安定剤	0.01 - 10
香味料	0.01 - 10
ポリマー増粘剤	0 - 2
フッ化物イオン源	0 - 0.3
アルギニン（遊離または塩の形態、遊離塩基の重量で）	0 - 2
甘味料	0.001 - 0.5
塩化セチルピリジニウム	0 - 1
セルラーゼおよび／または α -グルカナーゼ	0.002 - 0.2
アルカリ性プロテアーゼ	0.002 - 0.2

【請求項 1 5】

オーラル・ケア組成物の製造における、アルカリ性プロテアーゼと、セルラーゼおよび - グルカナーゼから選択される第 2 の酵素の使用。

【請求項 1 6】

アルカリ性プロテアーゼと、セルラーゼおよび - グルカナーゼから選ばれる第 2 の酵素とを含有するオーラル・ケア組成物において使用のための液体酵素プレ濃縮物。

【請求項 17】

アルカリ性プロテアーゼと、セルラーゼおよび - グルカナーゼから選択される第 2 の酵素と、を含有する組成物であって、(i) 口腔における微生物バイオフィルム形成を抑制する、(i i) プラークの蓄積を減少する、(i i i) 歯肉炎を減らすか抑制する、(i v) 虫歯の形成を減らすか抑制する、(v) 歯と口腔をきれいにする、および / または (v i) 全身の健康を促進する方法に使用し、該方法が組成物の効果的量を口腔に適用することを包含する、組成物。